

産学連携 プラットフォーム



大学や国の研究機関の知識や知恵を活用してみませんか？

産学連携プラットフォームは、企業の皆様に大学や国の研究機関の技術や保有特許を活用していただけるよう、企業の皆様に紹介する場であるとともに、企業と大学・国の研究機関を結びつける、いわば「仲人」の役を果たす仕組みです。

産学連携プラットフォームのホームページを開いてみてください。いろいろな技術や研究が動画、写真や資料で紹介されています。

これらの技術や研究にご興味があれば、ぜひご連絡ください。また、ホームページにお探しの技術がない場合や、開発したい製品や技術の方向性は、なんとなく分かっているが具体的にどのような技術が必要なのか、はっきりと分からない場合などは、技術相談をお受けいたします。必要な技術が複数の大学・研究機関にまたがる場合でも、コーディネーターが調整しますので、アンダーワンループでの課題解決が可能です。

産学連携プラットフォームへの 参加大学・研究機関

国立大学法人筑波大学

国立大学法人名古屋工業大学

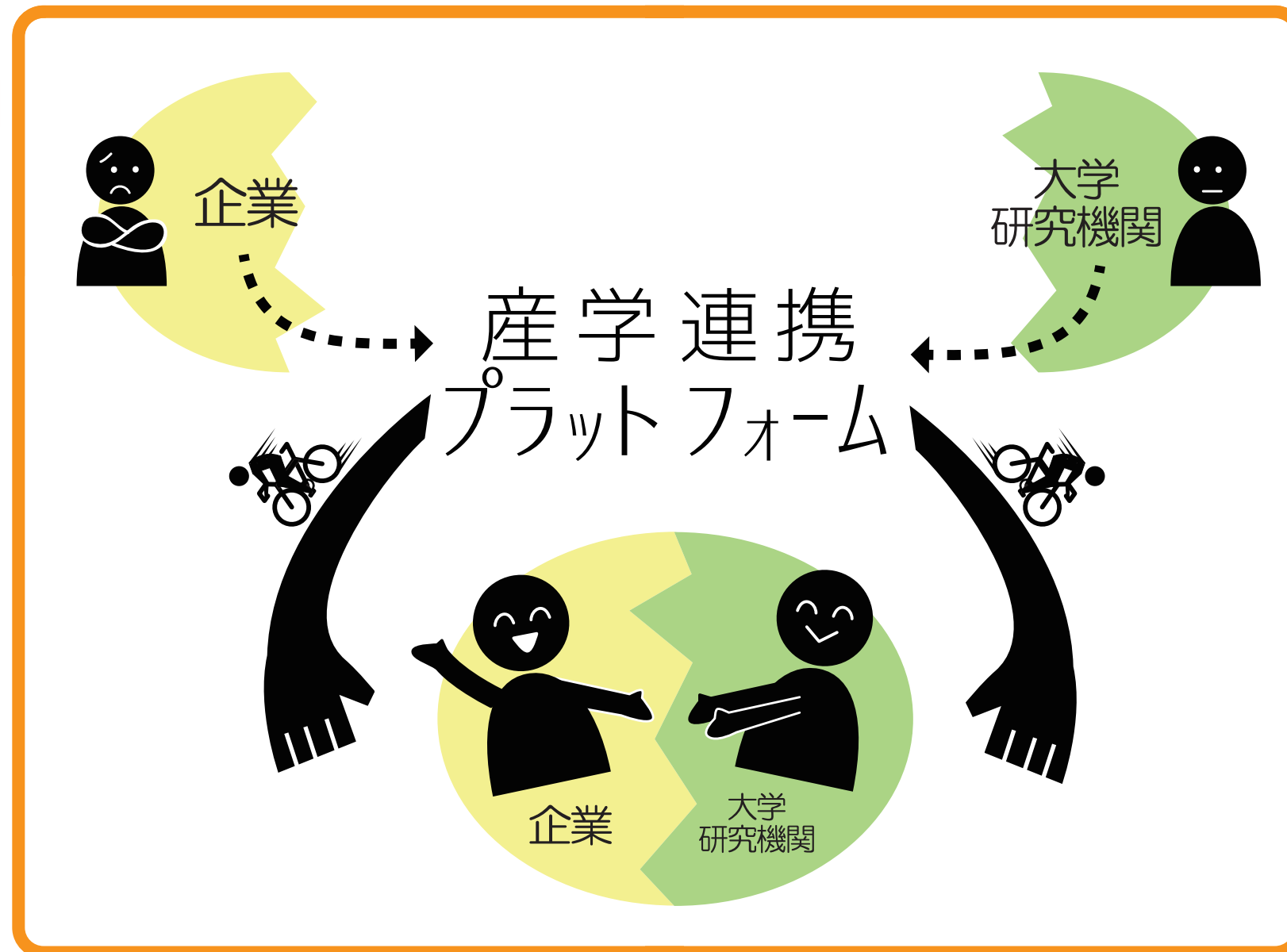
国立大学法人千葉大学

国立大学法人茨城大学

国立研究開発法人
農業・食品産業技術
総合研究機構(農研機構)

国立大学法人北海道大学

※現在、上記以外の大学・研究機関にも
参加を呼びかけています。



産学連携プラットフォームは、企業と大学・研究機関との関係づくりや連携をお手伝いします。

ご連絡や技術相談の
お問い合わせをいただくと、
以下のステップで、
連携が進みます。

ステップ1

企業様にコーディネーターがヒアリング
にうかがいます。

ステップ2

ヒアリング結果に基づいて、技術や研究
者の紹介をいたします。

ステップ3

研究者と詳細な打ち合わせの場を設け
ます。

ステップ4

共同研究、受託研究、又は特許ライセン
ス契約へと進みます。

産学連携プラットフォームのホームページアドレス
<https://sme-univ-coop.jp/>



お問い合わせ

<https://sme-univ-coop.jp/contact>

※ステップ3までは無料です。
お気軽にお問い合わせください。



筑波大学

あらゆる悪環境下で精密かつ安全に飛行可能なUAVの開発とその大規模農業支援への応用

安全に飛行する UAV (ドローン) を農業の育種に活用し、膨大な個体群の時系列データを計測します。



筑波大学

湿式微細化 Micro Milling 技術の応用

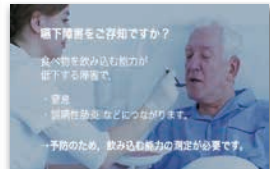
湿式微細化 Micro Milling (石臼) を活用することで、例えば米を原料としたライスミルクができます。



筑波大学

可視光反応型光触媒、塗膜及び殺菌デバイス

可視光で抗菌効果が得られる光触媒材料です。この材料は、可視光で強い酸化還元反応が見られます。太陽光・LED照明下で高効率な環境浄化・殺菌が期待できます。



筑波大学

装着型嚙下能力計測技術

簡単に頸部に装着できるマイクロフォンから定期的に音を計測する嚙下音解析機器を開発しました。機器による解析結果を、嚙下能力の維持・向上させる食事、リハビリプログラムの提供や介護食品開発に繋げることができます。



筑波大学

車椅子のライフスタイルを変えるパーソナルモビリティ

通常の椅子から立位に体位変換し、立位のまま移動できるパーソナルモビリティを提供します。従来技術では、姿勢変換と立位走行が両立されたものはなく、本技術では人体力学の活用により、受動機構(モーターレス)による姿勢変換を実現しています。



筑波大学

源生林あしたば成分を利用した家畜の不妊症改善

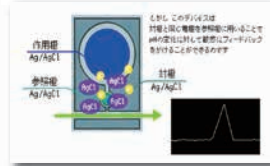
夏季の暑熱ストレスは、家畜全般の繁殖力の著しい低下、乳牛の乳量や乳質の低下、乳房炎の増加などを起こします。採卵鶏では、卵の小型化や卵殻の脆弱化が起きます。「源生林あしたば」は、耐寒性・越冬性が付与された新品種です。この「あしたば」を飼料として家畜に与えることで、繁殖力の低下を防止できます。



筑波大学

導電性ポリアニリン

紙パルプにポリアニリンエメラルティンベースを内添し、抄紙装置により複合紙を作成し、これを常温、常圧で塩酸蒸気にさらします。これにより導電性の面積の紙が製造されます。発明の用途としては、静電防止梱包紙、コンデンサー電極、酸性度の検出素子等が考えられます。



筑波大学

微小参照電極デバイス

化学反応において、現在の pH 制御の手法より精度高く制御するデバイスと方法です。化学反応装置や測定機器などへの応用が期待できます。



筑波大学

メタボやサルコペニアを予防する発酵茶から抽出する高分子ポリフェノールMAF

紅茶やウーロン茶などの発酵茶から分離抽出した高分子ポリフェノール (MAF) は、ミトコンドリアを活性化して、脂肪肝を防ぎ、運動との併用で筋持久力を上げ、筋肉量を増加させます。



筑波大学

いまだ培養されていない自然界の99%の微生物を培養できる新たな培養プレート

これまで発見されていない微生物(ダークマター微生物)を培養できるかもしれない新しい培養プレートです。バイオの世界では、膨大、多様な未知数の微生物が残されています。従来の寒天培養で発見されている微生物は0.1から1%だと言われています。この培養プレートでダークマター微生物を発見できるかもしれません。



名古屋工業大学

膨らむ家

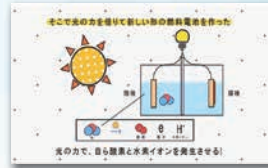
「緊急時に現地で膨らませる軽量で安価で快適な仮設住宅」をコンセプトに開発しました。災害に遭うと誰もが不安な日々を過ごす必要はありません。そんな時、「風雨が凌げ、温かく、心安らぐ空間」をわずか半日で提供することが可能です。また、イベント会場のテントなど、必要な時にその場で建設して使えるので、利便性が高いです。



名古屋工業大学

三人寄れば文殊の知恵

インターネットバージョン "自治体に導入実績のある、誰もが気軽に参加でき、意見を発信し、議論を行う場所を提供するシステム" です。この技術の特徴は多様な意見を集約しファシリテータを自動化することで、意見を公平にくみ取りながら、一つの意見や計画へと集約できることです。



千葉大学

燃料のいらぬ光燃料電池

光をあてて電気を作るタイプの燃料電池で、電極材料に高価な白金を使いません。光触媒として知られる酸化チタンに銀を加えて電極にしています。従来の「光燃料電池」の製造コストを 1/50 まで引き下げることが可能です。



千葉大学

光渦を用いたキラル・ナノニードルのデバイス展開

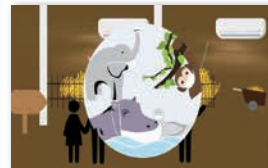
光渦を物質に照射すると、物質がナノスケールのキラルな螺旋構造体(キラル・ナノ構造体)に変形する世界初の現象を用いて、新規のキラルデバイスを創成します。



千葉大学

ホログラムデータ作成プログラム

ズームレンズ等の画像拡大のための光学素子の数を減らすことが可能となり、しかも拡大縮小における回折計算処理の負担をより軽減できるプロジェクト装置用のホログラムデータ作成プログラムを提供します。



千葉大学

シナムアルデヒドを用いたインフルエンザ予防用マスク、インフルエンザ予防方法及び該予防装置

インフルエンザウイルスの予防に必要なシナムアルデヒドの空気中の濃度範囲の設定及び該濃度範囲を基にしたシナムアルデヒドを用いたインフルエンザ予防方法及び該予防装置を提供します。



千葉大学

光酸発生材料、これを用いたフォトリソグラフィー材料、光パターニングまたは光リソグラフィー

レーザーダイレクトイメージング技術などに用いる光開始系として、酸素阻害の影響がなく、自由度の高い高感度光酸発生系を提供します。



千葉大学

データ重ね合わせプログラム及びデータ重ね合わせ方法

より容易に、二つの三次元データ群(点群データ)を融合することのできるデータ重ね合わせプログラム及びデータ重ね合わせ方法を提供します。この技術によって、森林バイオマスの評価に必要な樹木の幹部データを詳細に取得することが可能になります。



茨城大学

永久磁石埋込型モータ

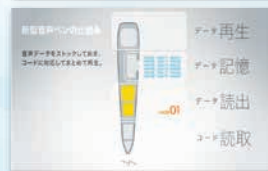
トルク脈動の原因である、コギングトルクを低減させた永久磁石埋込型モータを提供します。永久磁石埋込型モータは、その使用分野の拡大に伴い、高性能モータとして更なる特性改善が望まれています。



茨城大学

次元発電装置

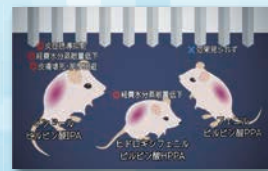
発電コイルの中に、永久磁石を相対的に自在に移動できるように配置し、装置全体が多次元方向に振動あるいは揺動することによって発電する装置です。



茨城大学

2次元コード読取装置

文字に重ねて印刷された2次元コードを光学的に読み取り、対応する音声データを再生する装置。簡単な動作を加えるだけで細かい音声再生を行うことができる、新規な2次元コード読取装置です。



農研機構

紫外線照射に起因する皮膚障害に対する芳香族ピルビン酸の防御効果

紫外線β波(280-315nm)は皮膚に作用し炎症反応を引き起こし、皮膚に障害を与えます。本研究は芳香族アミノ酸(フェニルアラニン、チロシン、トリプトファン)の代謝物である芳香族ピルビン酸(フェニルピルビン酸、ヒドロキシフェニルピルビン酸、インドールピルビン酸)について、紫外線β波照射により引き起こされる皮膚障害に対する防御効果を検証したものです。

分野ごとに探せる技術一覧

健康・医療機器

大学・機関	健康・医療機器	研究者氏名
筑波大学	マーカー貼付けを必要としない3次元動作計測システム	足立 和隆
筑波大学	肝臓手術支援用のシミュレータ 3Dプリント肝臓モデル	大河内 信弘
筑波大学	機能的成分を脂質でカプセル化する	市川 創作
名古屋工業大学	人の生活を支えるロボット技術 ～リハビリ分野と災害対応分野～	森田 良文、佐藤 徳孝
名古屋工業大学	主観性を生かした触覚テクノロジー	田中 由浩
千葉大学	顔面像のヘモグロビン色素分離による非接触心拍変動計測とストレスモニタリングへの応用	津村 徳道
千葉大学	吸引口が詰まりにくい吸引管	下村 義弘
茨城大学	放射線適応応答の分子機構に関する研究	立花 章
茨城大学	高感度DNA二本鎖切断マーカーを用いた生体内DNA損傷レベルモニタリング研究	中村 麻子
農研機構	ブタリゾチームを含有する抗菌シルク	土屋 佳紀

大学・機関	食 品	研究者氏名
筑波大学	食品化学による食素材・食品の研究 ～無駄なく素材を使えます、機能的食品の安全を見守ります～	吉田 滋樹
筑波大学	若さと健康長寿に働く生理機能物質の探索と応用技術	坂本 和一
筑波大学	分光学的手法を用いた農産加工プロセス中の分析法の開発	源川 拓磨
名古屋工業大学	非熱プラズマによる植物工場培養液の殺菌技術	安井 晋示
千葉大学	リアルタイムストロンチウム90測定技術	河合 秀幸
茨城大学	高品質・良食味米の生産に関する作物学的・形態学的研究	新田 洋司
茨城大学	ダイズにおける耐塩性の遺伝学・生理学的メカニズムの解明と耐性作物の開発に関する研究	小島 俊雄
農研機構	免疫力をアップさせる緑茶の浸出法	物部 真奈美
農研機構	米麴を用いた100%米粉パンの新たな製法技術	濱田 茂樹、青木 法明、鈴木 保宏
農研機構	γ-アミノ酪酸(GABA)を安定生産するチーズスターター	野村 将、成田 卓美

大学・機関	環境・エネルギー	研究者氏名
筑波大学	藻類バイオマスエネルギーの実用化	渡邊 信
筑波大学	硫酸性温泉紅藻を利用した希土類・貴金属の選択的回収	藁田 歩
筑波大学	非線形ラマン分光を用いた新しい分子イメージング装置の開発	加納 英明
名古屋工業大学	摩耗低減により、機械の省エネルギー化を実現する技術	佐藤 尚
名古屋工業大学	ジオ・ミメティック・セラミックスの創製 ― 焼かない焼き物で省エネ社会を実現 ―	橋本 忍
千葉大学	比較的低温で再生可能な二酸化炭素吸収材	加納 博文
千葉大学	透明・黒・ミラー及び多色状態を可能にする調光素子	小林 範久
千葉大学	金属を使わない金属調光沢膜作成技術	星野 勝義
茨城大学	大気オゾン、窒素酸化物、炭素エアロゾルの測定	北 和之
茨城大学	太陽電池用部分影補償器の研究	鵜野 将年

食 品

環境・エネルギー

IoT・ロボット

次世代自動車

ものづくり

大学・機関	IoT・ロボット	研究者氏名
筑波大学	高性能解析アルゴリズムとソフトウェア開発	櫻井 鉄也
筑波大学	単一結線の電極を用いたタッチ操作認識技術を開発	志築 文太郎
筑波大学	人工知能により動きのデータから運動技能を獲得する	山際 伸一
名古屋工業大学	高齢者が安心安全に暮らせる社会を実現します	岩田 彰
名古屋工業大学	脳波を使ってヒトの状態を観測してみよう	船瀬 新王
千葉大学	円筒面でも折り曲げ面でも利用可能なAR(拡張現実)マーカー	眞鍋 佳嗣
千葉大学	驚異の微小プロジェクトへの挑戦ホログラフィックプロジェクト	下馬場 朋禄
千葉大学	ほとんどリアル! 空中3次元投影装置	角江 崇准
茨城大学	AR技術を活用したユビキタスデジタルコンテンツシステム	石田 智行
茨城大学	高速無線インパルス通信のための高密度パルス生成システム	鎌田 賢

大学・機関	次世代自動車	研究者氏名
名古屋工業大学	いろいろな音を耳から考えます	黒柳 奨
名古屋工業大学	IoT必須! サイバーセキュリティ技術	橋本 芳宏
茨城大学	蓄電源用セル電圧均等化回路の研究	鵜野 将年
茨城大学	金型製造の自動化・効率化を目的とした高性能な製造支援ソフトウェアの実現	乾 正知
茨城大学	ワイヤレスネットワークの研究	梅比良 正弘
茨城大学	身近な生活レベルから県域レベルまでの交通システム計画	金 利昭

大学・機関	ものづくり	研究者氏名
筑波大学	低温合成法によるグラフェン膜の直接基板上生成	藤田 淳一
筑波大学	水素社会に貢献する触媒開発	中村 潤児
筑波大学	豊富な元素で構成したSi系高効率薄膜太陽電池用新材料:BaSi2	末益 崇
筑波大学	固体電解コンデンサー用フィルム	後藤 博正
名古屋工業大学	強くて健全なアルミ鋳物製造法	渡邊 義見
名古屋工業大学	固まるんです、マイクロ波加熱で!	白井 孝
名古屋工業大学	焼かすにつくるセラミックスもどき	藤 正督
茨城大学	レーザーを用いた粉末共晶被覆による鉄鋼の耐酸化被覆	鈴木 徹也
茨城大学	塑性加工性と金属組織との関係に関する研究	伊藤 吾朗
茨城大学	新規骨格をもつ含フッ素ポリマーの合成 ― 双環構造主鎖ポリマーの研究 ―	久保田 俊夫

ここにあるのは、抜粋したものです。他にもたくさん技術資料が掲載されています。まだまだ、増え続けています。ここになくても、お探しの技術や情報をお問い合わせください。きっと見つかります。

成 功 事 例

筑波大学  稲敷市

「ライスミルク」



名古屋工業大学  株式会社
テクノ・マイル

「私のミミ」



茨城大学  有限会社
ジオテック

「気泡型鉛直センサの開発」



千葉大学  京新工業
株式会社

「サージカルニーレスト」



この他にも

たくさんの成功事例がございます。
まずは、お問い合わせ下さい。
一つの窓口から全参加機関に、
一度にお問い合わせができます。

農研機構  プリマハム株式会社、
タカラバイオ株式会社

「食中毒菌迅速多重検出システムの実用化」



筑波大学
University of Tsukuba

国立大学法人筑波大学 国際産学連携本部

〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2 高細精医療イノベーション棟1F
TEL:029-859-1498 FAX:029-859-1693
Email : tlo@ilc.tsukuba.ac.jp
URL : <http://www.sanrenhonbu.tsukuba.ac.jp/>
担当:永井 明彦

事務局



国立大学法人
名古屋工業大学

国立大学法人名古屋工業大学 産学官連携センター

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町字木市29
TEL:052-735-5627 FAX:052-735-5542
Email : c-socc@adm.nitech.ac.jp



CHIBA
UNIVERSITY

国立大学法人千葉大学 学術研究推進機構

産業連携研究推進ステーション 産業連携研究推進室

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学 西千葉キャンパス内
TEL:043-290-3565 FAX:043-290-3519
Email : ccrcu@faculty.chiba-u.jp



茨城大学
Ibaraki University

国立大学法人茨城大学 社会連携センター 産学連携課

〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1
TEL:0294-38-5005 FAX:0294-38-5240
Email : renkei@ml.ibaraki.ac.jp



農研機構
NARO
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)
食農ビジネス推進センター 連携推進室

〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1
TEL:029-838-7698 FAX:029-838-7842
Email : joint_research@naro.affrc.go.jp



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

国立大学法人北海道大学 産学・地域協働推進機構

〒001-0021 札幌市北区北21条西11丁目 北キャンパス総合研究棟3号館2階
TEL:011-706-9561 FAX:011-706-9550
Email : jigyo@mcip.hokudai.ac.jp